

西尾市公告第275号

西尾市財政状況の公表に関する条例（昭和39年西尾市条例第13号）第2条第1項の規定により、平成24年10月1日から平成25年3月31日までの本市財政状況を次のとおり公表する。

平成25年6月20日

西尾市長 榊原康正

平成25年度一般会計当初予算

歳入

款	予 算 額
1 市 税	26,935,434 千円
2 地 方 譲 与 税	670,000
3 利 子 割 交 付 金	89,000
4 配 当 割 交 付 金	62,000
5 株式等譲渡所得割交付金	22,000
6 地 方 消 費 税 交 付 金	1,680,000
7 ゴルフ場利用税交付金	38,000
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	350,000
9 地 方 特 例 交 付 金	100,000
10 地 方 交 付 税	3,100,000
11 交通安全対策特別交付金	31,000
12 分 担 金 及 び 負 担 金	794,088
13 使 用 料 及 び 手 数 料	727,152
14 国 庫 支 出 金	4,864,071
15 県 支 出 金	3,051,973
16 財 産 収 入	35,611
17 寄 附 金	8,605
18 繰 入 金	2,840,194
19 繰 越 金	700,000
20 諸 収 入	2,143,572
21 市 債	3,157,300
計	51,400,000

歳 出

款	予 算 額
1 議 会 費	410,923 千円
2 総 務 費	6,304,792
3 民 生 費	19,007,912
4 衛 生 費	5,246,864
5 労 働 費	45,105
6 農 林 水 産 業 費	1,458,960
7 商 工 費	936,082
8 土 木 費	5,143,658
9 消 防 費	2,165,086
10 教 育 費	5,758,511
11 災 害 復 旧 費	1
12 公 債 費	4,852,105
13 諸 支 出 金	1
14 予 備 費	70,000
計	51,400,000

平成24年度一般会計予算執行状況

(平成25年3月31日現在)

歳入

款	予算額	収入済額
1市 税	27,654,288 <sup>千円</sup>	27,446,512 <sup>千円</sup>
2地方譲与税	670,000	631,648
3利子割交付金	89,000	75,956
4配当割交付金	62,000	70,022
5株式等譲渡所得割交付金	22,000	16,396
6地方消費税交付金	1,680,000	1,667,836
7ゴルフ場利用税交付金	38,000	34,248
8自動車取得税交付金	350,000	369,455
9地方特例交付金	104,467	104,467
10地方交付税	3,726,761	4,011,882
11交通安全対策特別交付金	30,000	30,987
12分担金及び負担金	795,340	739,212
13使用料及び手数料	729,471	740,346
14国庫支出金	4,968,538	4,528,732
15県支出金	3,273,564	2,298,471
16財産収入	130,544	142,128
17寄附金	115,439	113,550
18繰入金	515,877	513,326
19繰越金	2,903,043	2,903,044
20諸収入	2,243,743	2,214,025
21市債	4,962,200	0
計	55,064,275	48,652,243

歳出

款	予 算 額	支 出 済 額
1 議 会 費	432,819 千円	428,308 千円
2 総 務 費	6,386,697	4,244,652
3 民 生 費	19,160,493	17,810,649
4 衛 生 費	5,812,614	4,867,869
5 労 働 費	82,060	80,796
6 農 林 水 産 業 費	3,606,975	3,099,697
7 商 工 費	975,978	929,167
8 土 木 費	5,560,896	4,424,422
9 消 防 費	1,727,015	1,639,002
10 教 育 費	6,357,701	4,982,037
11 災 害 復 旧 費	1	0
12 公 債 費	4,829,250	4,561,143
13 諸 支 出 金	1	0
14 予 備 費	131,775	0
計	55,064,275	47,067,742

平成25年度特別会計当初予算

会 計 名	予 算 額
国民健康保険会計	16,813,076 <sup>千円</sup>
公共下水道事業会計	5,042,038
農業集落排水事業会計	607,674
介護保険会計	9,513,731
後期高齢者医療会計	1,612,315
佐久島診療所事業会計	53,488
計	33,642,322

平成24年度特別会計予算執行状況

(平成25年3月31日現在)

会 計 名	予 算 額	収 入 済 額	支 出 済 額
国民健康保険会計	17,377,945 <sup>千円</sup>	15,674,341 <sup>千円</sup>	14,603,872 <sup>千円</sup>
公共下水道事業会計	5,694,054	3,974,371	4,120,695
農業集落排水事業会計	1,016,393	683,834	773,922
介護保険会計	9,107,622	8,392,139	8,102,029
後期高齢者医療会計	1,512,194	1,515,821	1,398,556
佐久島診療所事業会計	60,230	46,243	39,334
計	34,768,438	30,286,749	29,038,408

## 平成25年度企業会計当初予算

### (1) 収益的収入及び支出

#### 収 入

会 計 名	予 算 額
病 院 事 業	8,914,980 <small>千円</small>
水 道 事 業	3,243,896 <small>千円</small>
渡 船 事 業	171,576 <small>千円</small>

#### 支 出

会 計 名	予 算 額
病 院 事 業	9,212,377 <small>千円</small>
水 道 事 業	3,011,013 <small>千円</small>
渡 船 事 業	171,576 <small>千円</small>

### (2) 資本的収入及び支出

#### 収 入

会 計 名	予 算 額
病 院 事 業	278,222 <small>千円</small>
水 道 事 業	196,571 <small>千円</small>
渡 船 事 業	1 <small>千円</small>

#### 支 出

会 計 名	予 算 額
病 院 事 業	911,558 <small>千円</small>
水 道 事 業	1,221,183 <small>千円</small>
渡 船 事 業	1 <small>千円</small>

平成24年度企業会計予算執行状況

(平成25年3月31日現在)

(1) 収益的収入及び支出

収入

会計名	予算額	収入済額
病院事業	9,482,189千円	8,464,051千円
水道事業	3,260,545千円	3,253,942千円
渡船事業	161,058千円	139,733千円

支出

会計名	予算額	支出済額
病院事業	9,531,970千円	8,688,996千円
水道事業	3,030,092千円	2,876,708千円
渡船事業	164,696千円	161,607千円

(2) 資本的収入及び支出

収入

会計名	予算額	収入済額
病院事業	632,358千円	582,169千円
水道事業	525,448千円	415,447千円
渡船事業	149,851千円	147,049千円

支出

会計名	予算額	支出済額
病院事業	843,648千円	767,825千円
水道事業	1,544,686千円	1,308,792千円
渡船事業	151,051千円	141,729千円



## 市債の現在高

(平成25年3月31日現在)

### 会 計 別

区 分	現 在 高	構 成 比
一 般 会 計	36,885,970 <sup>千円</sup>	53.1%
公共下水道事業特別会計	23,694,631	34.1
農業集落排水事業特別会計	3,417,546	4.9
佐久島診療所事業特別会計	4,781	0.0
病 院 事 業 会 計	4,095,174	5.9
水 道 事 業 会 計	1,324,613	1.9
渡 船 事 業 会 計	89,200	0.1
計	69,511,915	100.0

### 借 入 先 別

区 分	現 在 高	構 成 比
財 務 省	36,394,871 <sup>千円</sup>	52.4%
ゆうちょ銀行・かんぽ生命保険	10,618,897	15.3
地方公共団体金融機構	10,886,145	15.7
三菱東京UFJ銀行	19,400	0.0
西尾信用金庫	6,957,621	10.0
碧海信用金庫	1,461,575	2.1
岡崎信用金庫	982,451	1.4
蒲郡信用金庫	197,628	0.3
愛知県中央信用組合	869,348	1.2
西三河農業協同組合	960	0.0
愛 知 県	12,871	0.0
愛知県市町村職員共済組合	415,946	0.6
愛知県市町村振興協会	666,074	1.0
全 国 自 治 協 会	28,128	0.0
計	69,511,915	100.0

## 市 有 財 産

(平成25年3月31日現在)

### ○ 一 般 会 計

土 地 3,865,195.72 m<sup>2</sup>

建 物 542,791.69 m<sup>2</sup>

基 金(現金) 7,706,164,954 円

(有価証券) 117,702,000 円

有 価 証 券 68,204,000 円

出 資 金 160,891,000 円

### ○ 国民健康保険特別会計

基 金 303,446,047 円

### ○ 公共下水道事業特別会計

土 地 10,109.30 m<sup>2</sup>

建 物 1,721.99 m<sup>2</sup>

出 資 金 923,000 円

### ○ 農業集落排水事業特別会計

土 地 26,765.98 m<sup>2</sup>

建 物 4,574.60 m<sup>2</sup>

### ○ 介護保険特別会計

基 金 453,674,360 円

### ○ 佐久島診療所事業特別会計

土 地 1,454.79 m<sup>2</sup>

建 物 272.92 m<sup>2</sup>

# 平成25年度予算編成方針

## 1 我が国経済の現状と国の動向

我が国経済は東日本大震災により深刻な打撃を受けましたが、景気は、復興需要等を背景として緩やかに回復しつつあります。しかし、ここに来て世界景気の減速等を背景として、回復の動きに足踏みがみられるようになってきました。先行きについては、当面は弱めの動きも見込まれるものの、復興需要が引き続き発現するなかで、海外経済の状況が改善するにつれ、再び景気回復へ向かうことが期待されます。

ただし、欧州政府債務危機を巡る不確実性が依然として高いなかで、世界景気のさらなる下振れや金融資本市場の変動が、我が国の景気を下押しするリスクとなっています。また、収益や所得の動向、デフレの影響等にも注意が必要な状況です。

こうした中、国においては、社会保障・税一体改革関連法の成立を機に、社会保障の安定財源の確保と財政健全化の同時達成への第一歩を踏み出すとともに、歳出改革についても更なる取組を継続するため、平成24年8月17日に「平成25年度予算の概算要求組替え基準」について閣議決定しました。

これは、東日本大震災からの復興対策、防災・減災対策への重点化、グリーン(エネルギー・環境)を中心とする予算配分の重点化、及び省庁の枠を超えた大胆な予算の組替えに資する編成の仕組みの導入を柱とするものです。

## 2 地方財政の状況

地方財政は、歳入においては、国により一般財源総額が実質的に平成24年度の水準を下回らないよう確保される見込みですが、復興需要等を背景として緩やかな回復基調にはあるものの、地方経済を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。

一方、歳出については、少子高齢化の進行に伴い増え続ける社会保障費、公共施設・学校等の老朽化に伴い必要となる大規模な修繕費用などの経常経費に加え、未曾有の大災害を経験し、防災・減災対策に一層重点が置かれるようになってきました。

8月29日には、国の有識者会議が、東海、東南海、南海地震などが同時発生するマグニチュード9級の「南海トラフ巨大地震」について、「死者数は最大で32万3千人、そのうち津波による死者は全体の7割の23万人に達する」との被害想定を公表し、併せて国や自治体に対し避難施設や避難路の確保を図るよう求めています。

防災・減災対策に対しては国により一定の財源措置は見込まれるものの限度があるため、地方負担はその分さらに増し、財政はますます圧迫されることとなります。

## 3 西尾市の財政状況

幡豆郡三町との合併後3年目となる平成25年度は、西尾市の市制60周年に当たり

ます。この記念すべき年を起点として、当市の新たな時代を、旧団体の分け隔てなく一体となって切り開いていくために、まずは一層の財政の健全化が求められるところです。

当市の財政状況を見ますと、自主財源の根幹となる市税収入は、平成23年度決算において、前年度（旧団体合算）対比3.0%の増となっていますが、リーマンショック以前の水準までには回復しておらず、依然として厳しい状況にあります。

地方交付税は、合併算定替初年度の平成23年度決算において38億円余の収入がありました。算定替終了後に備えた歳出削減、自主財源確保への取組が求められます。

また、財政調整基金は、平成23年度末残高は62億円余となり、平成24年度現計予算においても13億6千万円の繰入金を計上しておりますが、長期的視野に立った計画的な財政運営を行うため、一定の額は保有しておく必要があります。

一方、歳出は、平成23年度決算において、前年度（旧団体合算）対比では9.4%の減となっていますが、社会保障に係る費用などの経常的・義務的な経費は年々増加傾向にあり、団塊世代の定年退職など退職手当についても高水準で推移しています。

また、9月11日には記録的な集中豪雨により浸水被害が発生しましたが、矢作川、矢作古川、広田川、北浜川、二の沢川をはじめいくつもの河川が流れている当市では、洪水による災害への対策が喫緊の課題となっています。

#### **4 平成25年度予算編成の基本方針**

当市の平成25年度の当初予算編成にあたっては、東日本大震災及び集中豪雨による浸水被害が残した教訓を活かして、一刻も早い対応策を講じるため、「防災・減災対策」を市の最重点課題と位置づけ、優先的に予算配分してまいります。

また、市民サービスの低下を招かぬよう配慮しつつ、一方で、慣例にとらわれず事業の抜本的な見直しを行うなど「聖域なき選択と集中の予算編成」に努めてまいります。

特に、西尾市公共施設再配置基本計画の推進のため、対象施設（ハコモノ）に係る修繕・工事費等については、公共施設経営室による事前審査のプロセスを追加し、施設の長寿命化など公共施設再配置の実現に向けた取組の一層の強化を図ります。

さらに、監査委員からの指摘事項である財政援助団体への補助金等については、翌年度繰越の状況に照らし、余剰が発生した補助金等にあっては厳しく精査してまいります。

なお、市財政の将来への懸念を払拭するため、「平成24年度から26年度までの3年間における歳出削減目標額を40億円」とする、西尾市行財政改革推進委員会からの提言に対しては、可能な限りこれに応えることができるよう努めてまいります。

歳入面においては、市税を始め、地方交付税や国・県補助金等、的確な情報収集に努めることにより、歳入確保へ積極的に取り組んでまいります。

厳しい財政環境下ではありますが、市民が安心して暮らせる基盤を社会全体で支え合う仕組みを構築し、「自然と文化と人々がとけあい心豊かに暮らせるまち」の実現に向けて総力を挙げて取り組むことといたします。